

事 務 所	浜松河川国道	浜松河川国道
-------	--------	--------

令和7年度 直轄河川重要水防箇所河川別総括表

水 系 名	河 川 名	直轄管理	要 堤 防	重 点	要 注 意		総 合	重 要 度 A (km)										重 要 度 B (km)										
		区 間	区 間	区 間	区 間		評 価	総 合	工 作 物	水 衝 漏	水 法 崩 壊	堤 防	堤 防 高	堤 体	基礎地	総 合	工 作 物	水 衝 漏	水 法 崩 壊	堤 防	堤 防 高	浸 透	すべり破壊	すべり破壊	堤 体	基礎地		
		(Km)	(Km)	(Km)	(箇所)	(Km)	(km)	評 価	(箇所)	洗 掘		ス ペ リ	断 面		漏 水	盤 漏 水	評 価	(箇所)	洗 掘		ス ペ リ	断 面		破 壊	(川表)	(川裏)	漏 水	盤 漏 水
天竜川	天竜川 (下流)	95.0	61.5	8.5	16	2.3	52.5	8.5	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.3	5.8	0.0	44.0	12	6.8	0.0	0.0	0.0	15.9	19.5	5.5	23.0	31.9	21.6
		95.0	61.5	8.8	16	2.3	53.0	8.8	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	44.2	11	6.8	0.0	0.0	0.0	16.1	19.5	5.5	23.0	31.8	21.6
		0.0	0.0	-0.3	0	0.0	-0.5	-0.3	0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-0.5	0.0	-0.2	1	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0

注-1 上段：今年度、中段：前年度、下段：今年度と前年度との増減を記入する。

注-2 重要度Aの総合評価延長の記入にあたっては、各項目毎に選定した区間延長を累計するものとするが、同じ区間延長は重複して計上しない。

注-3 重要度Bの総合評価延長の記入にあたっては、注-2と同じ方法で算定し、算定後、重要度Aの総合評価延長と重複している区間延長を除く。

注-4 総合評価延長＝重要度Aの総合評価延長＋重要度Bの総合評価延長

注-5 要注意区間延長の記入にあたっては、総合評価延長と重複している区間延長を除く。

様式－2

事 務 所	浜松河川国道
水 系 名	天竜川

令和7年度 直轄河川重要水防箇所県別総括表

都道府県	要 堤 防	重 点	要 注 意		総 合 評 価	重 要 度 A (km)										重 要 度 B (km)									
	区 間 (Km)	区 間 (Km)	区 間			評 価 (km)	総 合 評 価	工 作 物 (箇所)	水 衝 洗 掘	漏 水	法 崩 れ ス ペ リ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	堤 体 漏 水	基礎地 盤 漏水	総 合 評 価	工 作 物 (箇所)	水 衝 洗 掘	漏 水	法 崩 れ ス ペ リ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	堤 体 漏 水	基礎地 盤 漏水	
			(箇所)	(Km)																					
静岡県	61.5	8.5	16	2.3	52.5	8.5	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.3	5.8	0.0	44.0	12	6.8	0.0	0.0	0.0	15.9	31.9	21.6		
	61.5	8.8	16	2.3	53.0	8.8	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	44.2	11	6.8	0.0	0.0	0.0	16.1	31.8	21.6		
	0.0	-0.3	0	0.0	-0.5	-0.3	0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-0.5	0.0	-0.2	1	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.1	0.0		
長野県																									
愛知県																									
岐阜県																									
三重県																									
水系計																									

注－1 上段：今年度、中段：前年度、下段：今年度と前年度との増減を記入する。

注－2 重要度Aの総合評価延長の記入にあたっては、各項目毎に選定した区間延長を累計するものとするが、同じ区間延長は重複して計上しない。

注－3 重要度Bの総合評価延長の記入にあたっては、注－2と同じ方法で算定し、算定後、重要度Aの総合評価延長と重複している区間延長を除く。

注－4 総合評価延長＝重要度Aの総合評価延長＋重要度Bの総合評価延長

注－5 要注意区間延長の記入にあたっては、総合評価延長と重複している区間延長を除く。

様式-3

事 務 所	浜松河川国道
水 系 名	天竜川

令和7年度 直轄河川重要水防箇所県・河川別総括表

県 名	河 川 名	要 堤 防 区 間 (Km)	重 点 区 間 (Km)	要 注 意 区 間		総 合 評 価 (km)	重 要 度 A (km)										重 要 度 B (km)									
				(箇所)	(Km)		総 合 評 価	工作物 (箇所)	水 衝 洗 掘	漏 水	法 崩れ スベリ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	堤 体 漏 水	基礎地 盤 漏水	総 合 評 価	工作物 (箇所)	水 衝 洗 掘	漏 水	法 崩れ スベリ	堤 防 断 面	越 水 (溢水)	浸 透 破 壊	堤 体 漏水	基礎地 盤 漏水	
静岡県	天竜川	61.5	8.5	16	2.3	52.5	8.5	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.3	5.8	0.0	44.0	12	6.8	0.0	0.0	0.0	15.9	19.5	31.9	21.6	
		61.5	8.8	16	2.3	53.0	8.8	4	1.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	44.2	11	6.8	0.0	0.0	0.0	16.1	19.5	31.8	21.6	
		0.0	-0.3	0	0.0	-0.5	-0.3	0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-0.5	0.0	-0.2	1	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.1	0.0	
県 計	61.5	8.5	16.0	2.3	52.5	8.5	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.3	5.8	0.0	44.0	12.0	6.8	0.0	0.0	0.0	15.9	19.5	31.9	21.6	
	61.5	8.8	16.0	2.3	53.0	8.8	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	6.3	0.0	44.2	11.0	6.8	0.0	0.0	0.0	16.1	19.5	31.8	21.6	
	0.0	-0.3	0.0	0.0	-0.5	-0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-0.5	0.0	-0.2	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.1	0.0	

注-1 上段：今年度、中段：前年度、下段：今年度と前年度との増減を記入する。

注-2 重要度Aの総合評価延長の記入にあたっては、各項目毎に選定した区間延長を累計するものとするが、同じ区間延長は重複して計上しない。

注-3 重要度Bの総合評価延長の記入にあたっては、注-2と同じ方法で算定し、算定後、重要度Aの総合評価延長と重複している区間延長を除く。

注-4 総合評価延長＝重要度Aの総合評価延長＋重要度Bの総合評価延長

注-5 要注意区間延長の記入にあたっては、総合評価延長と重複している区間延長を除く。